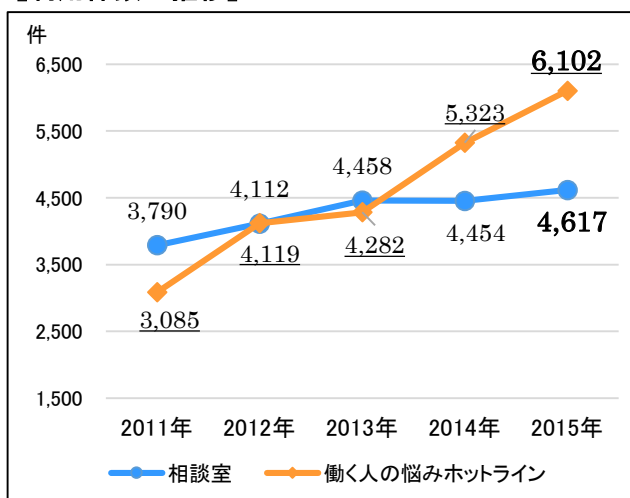


2015年度の相談件数が1万件を超え、10,719件に！
男性の電話相談が31.6%増、電話相談では「職場の問題」は43.6%、
対面相談では「自分自身のこと」が34.2%

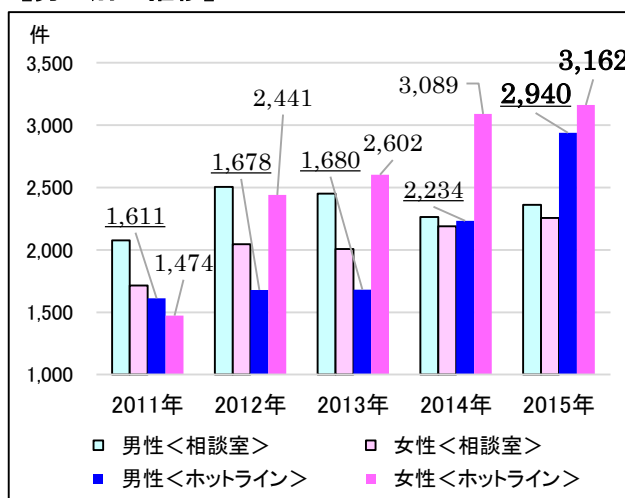
一般社団法人日本産業カウンセラー協会（代表理事：河野慶三）では、この度、2015年度（2015年4月1日から2016年3月31日までの1年間）における全国の相談室（対面相談）と通年無料電話相談「働く人の悩みホットライン」の統計結果をまとめました。

その結果、2015年度における対面による相談件数は、合計4,617件（男性2,362件、女性2,255件、2014年度比3.7%増）、通年無料電話相談「働く人の悩みホットライン」は、合計6,102件（男性2,940件、女性3,162件、2014年度比14.6%増）となりました。当協会が統計開始して以来、初めて相談件数が総計で1万件を超えて10,719件となり前年度に比べ9.6%増加しました。

【利用件数の推移】

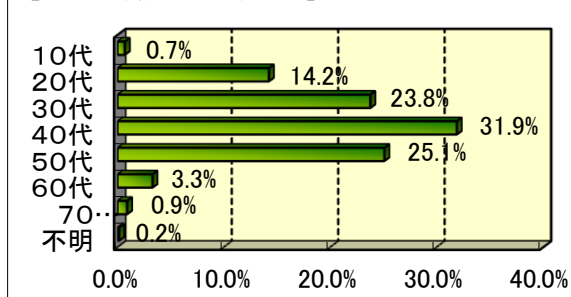


【男女別の推移】

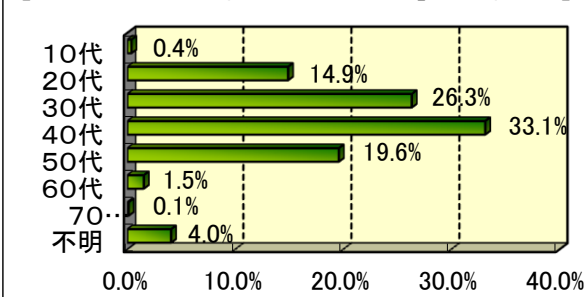


また、「対面による相談室」及び「働く人の悩みホットライン」のいずれにおいても30代～50代の企業中間管理職層にあたる年代の方々からの相談が全体の約8割を占める結果となりました。

【年代別相談室利用者比率】



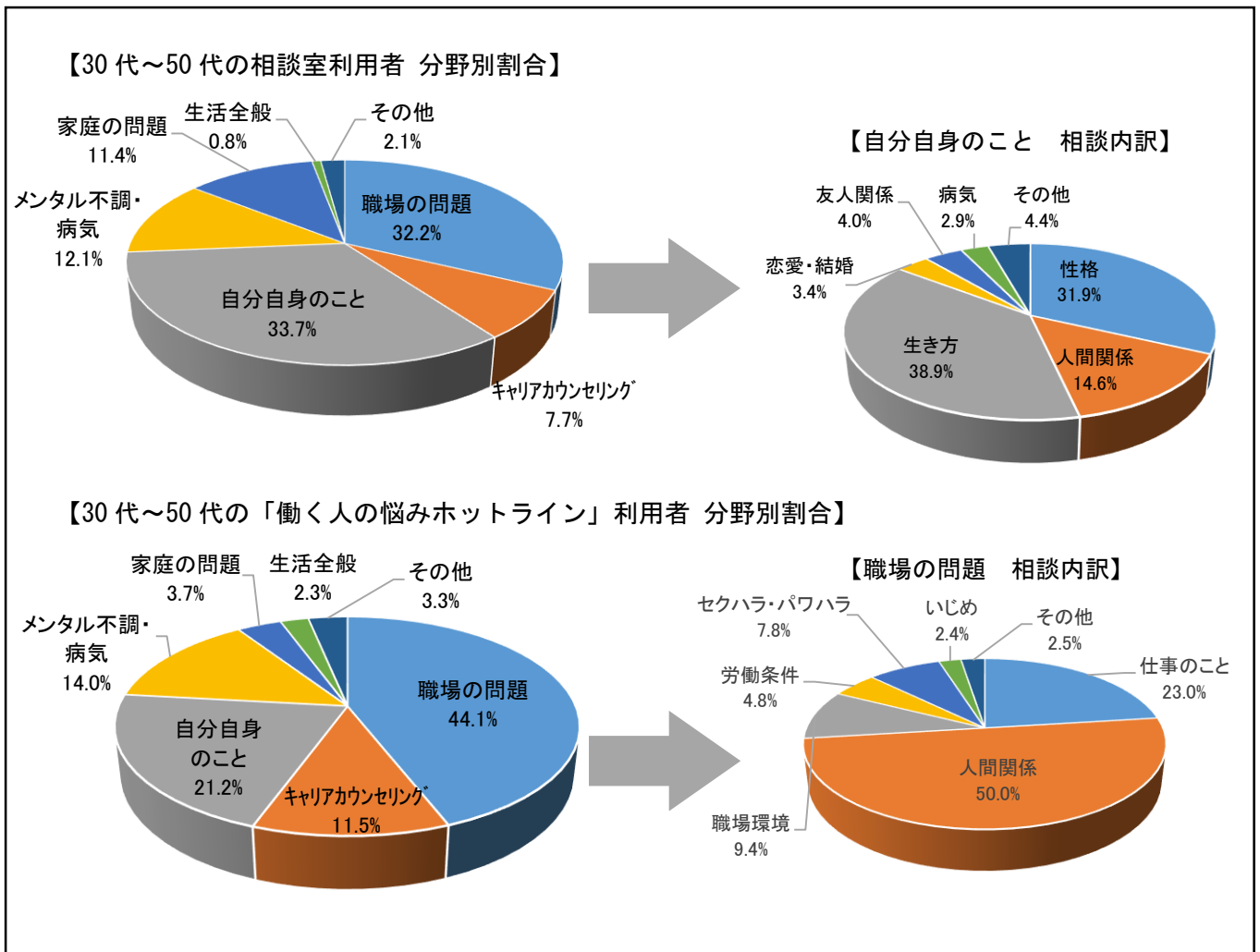
【年代別「働く人の悩みホットライン」利用者比率】



30代～50代の相談者からの相談内容について分野別割合を見てみると、産業カウンセラーとの対面による相談を利用した場合、「自分自身のこと」についての相談が33.7%と最も多く、無料電話相

談「働く人の悩みホットライン」では、「職場の問題」についての相談が 44.1%と最も多いという結果になりました。

また、30代～50代の相談者からの無料電話相談「働く人の悩みホットライン」での「職場の問題」における相談は、「人間関係」が 50.0%で最も多く、2人に1人は「職場の人間関係」で悩みを抱えていることが見て取れる結果となりました。



電話相談 男性は前年比 31.6%増、女性は前年比 2.4%増

通年無料電話相談「働く人の悩みホットライン」を利用した相談は、合計 6,102 件（男性 2,940 件、女性 3,162 件、2014 年度比 14.6%増）という結果で、前年度に比べて男性が 31.6%増、女性が 2.4%増と、特に男性からの相談件数が大幅に伸長しました。

分野別の相談内容では、「職場の問題」が、男性（963 件、32.8%）、女性（1,700 件、53.8%）で、もっとも多い相談となりました。この「職場の問題」に関する相談内訳を男女別で見ると、その割合は違うものの男女ともに「人間関係」に関する相談が最も多く、男性（382 件、39.7%）、女性（888 件、52.2%）という結果となりました。

また、相談室の利用に関する男女比はほぼ同数（51.2 : 48.8）で、直近 5 年間はあまり変動していません。一方、通年無料電話相談「働く人の悩みホットライン」の利用に関する男女比には近年にない変化が見られます。過去 3 年間の男女比はおおよそ 4 : 6 の割合で女性からの相談件数が増加していましたが、2015 年度では、男性の相談者数が大幅に伸長した結果、男女比が（48.2 : 51.8）まで縮まっており、電話による相談についても性別差はなくなってきています。

「働く人の悩みホットライン」利用者の分野別相談件数

	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		不明		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
職場の問題	8	8	166	281	313	451	334	668	112	247	16	17	0	1	14	27	963	1700
キャリアカウンセリング	2	0	123	110	130	107	116	121	20	61	4	2	0	0	5	9	400	410
自分自身のこと	1	0	63	51	144	101	187	168	265	158	16	9	0	0	14	28	690	515
メンタル不調・病気	3	0	41	33	107	76	250	74	124	42	2	1	0	1	5	6	532	233
家庭の問題	0	0	7	10	6	30	11	44	14	73	8	13	1	4	4	4	51	178
生活全般	0	0	1	3	18	8	13	17	40	17	3	0	0	0	2	0	77	45
その他	1	0	9	10	108	8	14	5	14	8	1	1	0	0	80	49	227	81
	15	8	410	498	826	781	925	1097	589	606	50	43	1	6	124	123	2940	3162

「働く人の悩みホットライン」利用者の「職場の問題」相談内訳

	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		不明		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
仕事のこと	3	3	66	81	127	79	94	131	31	27	7	0	0	0	4	4	332	325
人間関係	0	3	50	119	121	235	153	363	46	145	7	12	0	0	5	11	382	888
職場環境	1	1	16	26	21	44	37	59	13	26	0	1	0	1	1	3	89	161
労働条件	1	1	14	14	16	30	12	29	4	12	1	1	0	0	1	0	49	87
セクハラ・パワハラ	2	0	13	19	15	43	25	47	15	21	1	1	0	0	1	5	72	136
いじめ	0	0	1	12	4	14	0	21	1	10	0	1	0	0	1	2	7	60
その他	1	0	6	10	9	6	13	18	2	6	0	1	0	0	1	2	32	43
	8	8	166	281	313	451	334	668	112	247	16	17	0	1	14	27	963	1700

相談内容の実数ならびにその比率など、本統計結果の詳細については、別添の参考資料をご参照ください。また、統計データの詳細については、一般社団法人日本産業カウンセラー協会ホームページをご参照ください。

URL : <http://www.counselor.or.jp/press/tabid/205/Default.aspx>

一般社団法人日本産業カウンセラー協会は、産業カウンセラーの養成、企業・団体向けの研修・相談、個人向けの電話相談などの活動を行っている団体で、全国37ヶ所（札幌、青森、仙台、盛岡、高崎、新潟、長野、さいたま、宇都宮、柏、千葉、ひたちなか、渋谷、立川、甲府、横浜、名古屋、静岡、津、金沢、大阪、京都、神戸、岡山、広島、松江、松山、高松、高知、徳島、福岡、北九州、宮崎、鹿児島、長崎、熊本、浦添）でカウンセリングを提供する相談室を設けています。また、2004年から、無料電話相談「働く人の悩みホットライン」（03-5772-2183、月～土、15：00～20：00）を通年開設しています。

<本リリースの内容に関するお問い合わせ>

一般社団法人日本産業カウンセラー協会 事業推進部 丹羽、清水、丸山
 〒105-0004 東京都港区新橋6-17-17 御成門センタービル6階
 TEL:03-3438-4568 FAX:03-3438-4487 e-mail:suisin@counselor.or.jp